

目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	滝川市	滝川市	平成26年度	平成28年度	滝川市

I 経営体ごとの成果目標の未達成理由等

No.	対象経営体名	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
1		農業の6次産業化	農産物直売所で野菜の委託販売をしているが、新鮮な野菜の提供を心がけ、売れ残った野菜に関しては廃棄処分したことなどにより売上が伸びなかった。	消費者ニーズに即した野菜の生産販売や品質管理の徹底などにより目標を達成する。

II 地区の成果目標(必須目標)ごとの未達成理由等

成果目標項目(必須目標)	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
農業の6次産業化	5経営体の内1経営体が未達成(達成率80%) 農産物直売所で野菜の委託販売をしているが、新鮮な野菜の提供を心がけ、売れ残った野菜に関しては廃棄処分したことなどにより売上が伸びなかった。	消費者ニーズに即した野菜の生産販売や品質管理の徹底などにより目標を達成する。

III 地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

1 担い手への農地利用集積について 担い手への農地量集積状況は、81%となっており、利用集積は進んでいる。しかし、農業者の高齢化が進む中、近年担い手の離農者がでてきている。 今後は、農地中間管理事業の活用による利用集積を促進することや、新規就農・後継者対策の推進により担い手への農地利用集積を進める。 2 必要となる中心経営体の育成について 中心的経営体の確保状況については、市全体では219経営体という状況であるが、中心的経営体の高齢化が課題である。 今後は、新規就農・後継者対策及び法人化の推進により担い手の確保を図る。 3 人・農地プランの作成・見直し等について 人・農地プランは、平成24年度に策定し、逐次見直しを行ってきており、直近では平成28年3月23日に見直したところで、今後の担い手の現状を定めたところである。 しかし、経営主の高齢化等による離農や後継者を含む新規就農、法人化などにより担い手は変わっていくことから、 4 未達成者の対応等その他 未達成者に対するフォローアップを引き続き実施する。
--